

鶏ふん施肥がリンゴ「ふじ」の果実品質等に及ぼす影響

福島県果樹試験場病理昆虫部

平成17年度福島県果樹試験場試験研究成績書

1 部門名 果樹－リンゴ－施肥法

分類コード 04-01-13000000

2 担当者 額田光彦・星 保宜

3 要 旨

鶏ふんをリンゴ「ふじ」に肥料として平成14年より連年施用し、果実品質や樹体生育、土壌の化学性に及ぼす影響を検討した。

(1) 樹体生育において、幹周と新梢長には差が認められなかった。

(2) 葉色は鶏ふん区が淡く、葉中のリン含有率は鶏ふん区が高い傾向が見られた。

(3) 収量において処理差は認められなかったが、果実品質において鶏ふん区の蜜入り指数とリンゴ酸は対照区よりも高い傾向が見られた。

(4) 果肉中無機成分含有率において、リンは鶏ふん区が対照区より高かった。

(5) 平成17年9月に採取した土壌は処理前と比較して、深さ0～10cmの全窒素、石灰、苦土は両区とも減少したが、鶏ふん区は対照区よりも高かった。有効態リン酸は両区とも増加し、特に鶏ふん区での増加が大きかった。

以上のことから、鶏ふん施用により土壌のリン酸が増加し、葉と果肉中のリン含有率が高まる傾向が見られたが、樹体生育や果実品質への悪影響は見られなかった。これらのことから、鶏ふんはリンゴへの施用肥料としては適当であると推察された。

4 その他の資料など

なし